

ふたぼっこだより

2021・9・13
No.14

きりん組、ぱんだ組が藍染体験をしました

9月10日（金）きりん組とぱんだ組が藍染体験をしました。

講師のオオニシカナコ先生とトヨノ部の方に丁寧に教えていただき、綿ハンカチのたたき染めをしました。

藍の苗も提供していただき園の畑で育てていました。最近の花が咲き、葉っぱが青々と育ち、藍染体験の日を楽しみにしていました。

当日、藍の茎を、カナコ先生に教えてもらいながら、自分で収穫しました。一枚ずつ葉っぱを採って、綿ハンカチの上に、「虹」「ハート」「きょうりゅう」「でんしゃ」など、イメージを描き、葉っぱを並べるのを楽しんでいた子どもたちでした。その後、テープですれないようにしっかり止めました。

その次は木づちで叩く作業をしました。力加減が、きりん組には難しかったです。最初はトントンと大きな音にびっくりしたり、力いっぱい叩くこと楽しんでいましたが、途中から疲れて、飽きてくる姿もありました。子どものかわりにトヨノ部の皆さんや保育者が頑張っており、木づちで叩き完成しました。ぱんだ組は自分たちで頑張る姿があり、叩いた葉を取り除き、出来上がりを喜んでいました。

日陰で乾かした後、中性洗剤で揉み洗いをしました。ぱんだ組は自分で洗い「(洗った水の色が) 緑色になるー」と「(染めた部分の) 葉っぱのいろがかわったー」などと言って色が中性洗剤と化学反応を起こし、変色する「不思議さ」を体感しました。



オオニシ カナコ 先生の紹介

豊能町育ち・豊能町在住

大学在学中に絞り染めのブランド「はなもとめ」を立ちあげ、現在は作家として、制作、販売の他に、豊能町や京都を中心に、ものづくりを通して様々な魅力を再実現するような活動をされています。

叩いた葉を取り除いて出来上がり！

藍の収穫・葉を摘む



ハンカチに並べる



木づちで叩く



世界にひとつだけの、とっておきのハンカチ！カナコ先生とトヨノ部さんのみなさんと一緒に記念写真を撮りましたよ。とても貴重な体験ができ、子どもたちはお家の方が迎えに来ると、「これ作ってん」と嬉しそうに自慢していました。また、後日持って帰りますので、大切にしてくださいね。